

2009年1月21日
アクサ生命保険株式会社

**アクサ生命、日本盲導犬協会に50万円を寄付
～視覚障害者の自立と社会参加を促すための盲導犬育成事業をバックアップ～**

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長兼 CEO:マーク・ピアソン、以下「アクサ生命」)は、このほど、財団法人日本盲導犬協会に50万円を寄付しました。今回の寄付金は、昨年のアクサ レディスゴルフトーナメント(2008年8月開催 於:北海道苫小牧市)の会場にて開催したチャリティイベント「チャリティフォト」*1を通じてギャラリーの皆さんから寄せられた寄付金29万6,000円と、アクサからの寄付金20万4,000円を合わせたもので、同協会の盲導犬育成事業に活用していただく予定です。



現在国内では、約7,800人の視覚障害者の方々が盲導犬を必要としているといわれています*2。一方で現在活躍している盲導犬の数は約1,000頭で、大幅に不足しているのが現状です。アクサ生命は盲導犬のサポートを必要とする人々の元に一頭でも多くの盲導犬が届けられることを願って、2007年度に続いて2回目となる寄付を行ったものです。

なお、今回の寄付に対して、1月20日、同協会理事長井上幸彦氏より社長のマーク・ピアソンに感謝状が授与されました。

(写真:アクサ本社における感謝状授与式。中央は、同協会のPR犬イレーネ号。)

*1: 「チャリティフォト」:アクサ レディスゴルフトーナメントの会場において2008年8月8日、9日の2日間実施したチャリティイベント(企画協力:エプソン販売株式会社)。1回1,000円以上のチャリティにご協力いただくと、出場選手と並んで写真撮影ができ、選手のサイン入りの写真をお持ち帰りいただけるというもの。2日間で286組のギャラリーの皆さんにご参加いただきました。(写真:イベントの様子。左は大山志保選手。)



*2: 財)日本財団 平成10年の調査による。

財団法人日本盲導犬協会

財団法人日本盲導犬協会は、昭和42年に厚生省(現:厚生労働省)の許可を受けて日本で初めての盲導犬育成施設として設立されました。設立以来、目の見えない人、見えにくい人が、行きたい時に行きたい場所へ安全に行くことができるように、盲導犬を育成しています。設立以来合計約400頭の盲導犬を育成しています。詳細は www.moudouken.net をご参照ください。

AXA グループの社会貢献活動

AXA グループは、フィナンシャル・プロテクション分野で世界をリードするグローバル企業です。ヨーロッパ、北米、アジア・太平洋地域を中心に、世界各国で事業を展開しています。AXA グループは、コアビジネスであるフィナンシャル・プロテクションの延長線上に社会貢献活動を位置づけ、世界各国でさまざまな活動を行っています。日本では、困難な状況にありながら前向きに人生を送る人々をサポートする活動を展開しています。AXA はパリ証券取引所に株式を上場、ニューヨーク証券取引所には米国預託株式(ADS)を上場しています。詳細は www.axa.com をご参照ください。

～ 本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします～

アクサ ジャパン ホールディング株式会社 広報部

電話:03-6737-7140 FAX:03-6737-5964

<http://www.axa.co.jp>